

令和 7 年度

沖縄県立宮古病院消防用設備保守点検

業務委託仕様書

令和7年度 沖縄県立宮古病院消防用設備保守点検業務委託仕様書

1 目的

この仕様書は、県立宮古病院（以下「当院」という。）の消防防災設備が、火災等の災害時において確実にその機能を発揮し、維持できるよう保守点検業務を行うための大要を示すものである。

2 業務内容

(1) この業務を実施する設備は、下記のとおりとし、詳細は別紙点検要領のとおりとする。

① 電気

- ア 誘導灯
- イ 自動火災報知設備
- ウ 非常放送設備
- エ 消防機関へ通報する火災通報設備

② 機械

- ア 連結送水管
- イ スプリンクラー設備
- ウ ハロゲン化物消火設備
- エ 防排煙設備
- オ 防火扉
- カ 避難器具
- キ 消火器

③ その他

- ア 各階の非常口

(2) 法定点検等

対象設備を良好に維持するため、消防法第17条消防庁告示昭和50年第3号に基づき保守点検を行うものとする。

① 作動点検、外観点検及び機能点検 1回／6か月

② 総合点検 1回／12か月

なお、消耗部品の取替え程度の軽微な修理を含むものとする。

又、県から故障連絡があった場合は、速やかに対応するものとする。

3 異常時の報告

この業務を遂行中に設備機器の異常を発見したとき又は、この仕様書に記載する軽微な修理の範囲を超える修理が必要であると判断したときは、ただちに当院に報告し、協議の上、適切な処置を講ずるものとする。

4 官公署への届け

官公署への報告が必要なものについては、受託者においてこれを代行する。

5 安全の確保

業務の遂行に当たっては、関係法令の遵守に努め、事故防止等安全の確保に万全を期さなければなら

6 確認事項

この業務の実施に先立ち、次の事項を記載した実施計画書を提出し、当院と打ち合わせを行わなければならない。

- (1) 業務実施工程表
- (2) 業務員名簿
業務上の責任者(以下「業務代理人」という。)等の名簿及び資格の充足を示す書類
- (3) 仮設、養生等の計画
- (4) その他必要な事項(使用機材等の一覧表等)

7 成果報告書

この業務を履行したときは、次の書類を提出しなければならない。

- (1) 業務実施報告書
- (2) 業務日誌
- (3) その他県が必要と認め提出を求めた書類

8 県係員の立合確認等

受託者は委託契約書第8条に定める検査及び当院が指定する業務の終了時には、当院の立会を求め確認を受ける。

ただし、当院が承認した場合には立合によらず写真、記録等により確認を受ける。

9 機材等の負担区分

この業務の遂行に必要な計器、工具及び機材等は、原則として受託者が負担するものとする。
ただし、電力、用水等は無償で供与する。

10 業務の実施

この業務は原則として日中に行うものであるが、当院が指定する業務については夜間もあるものと

11 必要事項の充足

この仕様書は設備機器の保守点検の概要を示すものであるから仕様書に記載されていない事項であっても常識的に必要と認めるものであっては、受託者においてこれを充足するものとする。

N01

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
誘導灯	1. 非常電源	1 回/半年	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②表示の良否を点検する。	
		〃	③機能の良否を点検する。	
	2. 外箱及び表示面	1 回/半年	①変形・損傷・脱落・著しい汚損の有無を点検し汚れのある場合は清掃する。	
		〃	②間仕切り・広告物・装飾等による視認障害の有無及び設置状態を点検する。	
		〃	③表示の良否を点検する（認定票等）。	
	3. 光源	1 回/半年	①ちらつき・影・汚損・劣化の有無及び点灯状態を点検し、汚れのある場合は清掃する。	
	4. 点検スイッチ	1 回/半年	①変形・損傷・脱落・端子の緩みの有無及び切替機能の良否を点検し緩みのある場合は増締めする。	
	5. ヒューズ類	1 回/半年	①損傷・溶断の有無及び種類・要領の良否を点検し適正でない場合は清掃する。	
	6. 結線接続	1 回/半年	①断線・端子の緩み・脱落・損傷の有無を点検し、緩みある場合は増締めする。	
(総合点検)	7. 絶縁抵抗	1 回/年	①電源回路の配線と大地間の絶縁抵抗測定をする。	
	8. 耐火保護	1 回/年	①電源回路の耐火配線の有無を点検する。 ②耐火保護部分の損傷・脱落の有無を点検する。	
	9. 専用回路	1 回/年	①消防用設備専用である旨の表示の良否 ②消防用設備への配線途中で、他の負荷のための配線分岐の有無を点検する。	
	10. 開閉器及び遮断器	1 回/年	①損傷・過熱・変色・接続部の緩みの有無を点検し緩みのある場合は増締めする。 ②損傷・遮断の有無及び種類・容量の良否を点検し、適正でない場合は清掃する。	
自動火災報知設備	1. 電源(外部)	1 回/半年	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。 ②表示の良否を点検する。（認定マーク等）	

N02

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
	(電源端子電圧)	1 回/半年	③規定値以上であることを確認する。	電圧計の指示値が規定値（赤目盛）以上である。
	(電源切替装置)	〃	④作動の良否を点検する。	
	(充電部)	〃	⑤変形・損傷・著しい腐食・異常な発熱の有無を点検する。	
	(結線接続部)	〃	⑥断線・端子・端子の緩み・脱落・損傷の有無を点検し、緩みのある場合は増締めをする。	定格電圧24Vの場合 DC27V～30V位 低圧12Vの場合 DC14V～18V位
	2. 受信器及び中継器(外部)	1 回/半年	①周囲に点検上使用上の障害となるもの有無を点検する。	
		〃	②変形・損傷の有無を点検する。	
		〃	③警戒区域の表示装置の汚損・不鮮明な部分を有無を点検し、汚れのある場合は清掃する。	
	(電圧計)	〃	④変形・損傷の有無及び電圧指示値の良否を点検する。	
	(スイッチ類)	〃	⑤開閉位置及び機能の良否を点検する。	
	(ヒューズ類)	〃	⑥端子の緩みの有無を点検し、緩みのある場合は増締めする。	
	(継電器)	〃	⑦損傷・溶断の有無及び種類・容量の良否を点検し、適正でない場合は予備品と交換する。	
	(表示灯)	〃	⑧脱落・端子の緩み・接点の焼損・ほこりの付着の有無及び機能の良否を点検し緩みのある場合は増締めする。	
	(通話装置)	〃	⑨正常に点灯するか点検する。	
	(結線接続)	〃	⑩受信機相互間及び発信機との通話の良否を点検する。	
	(接地)	〃	⑪断線・端子の緩み・脱落・損傷の有無を点検し緩みのある場合は増締めする。	
	(付属装置)	〃	⑫著しい腐食・断線・損傷の有無を点検する。	
	(火災表示)	〃	⑬付属装置試験を行い、火災信号の移信の良否及び相互の機能障害の有無を点検する。	
	(回路導通)	〃	⑭火災表示試験を行い、火災表示の良否を点検する。	
	(予備品費)	〃	⑮回路導通試験を行い、試験用計器の指示または確認灯の点検により導通の良否を点検する。 ⑯ヒューズ・電球等の予備品及び回路図の有無を点検する。	

N03

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
	3. 感知器 (外部等) (警戒状況)	1 回/半年	①変形・損傷・脱落・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②設置後の用途変更、間仕切り変更による未警戒部分の有無を点検する。	
		〃	③感知区域の設定の良否を点検する。	
		〃	④設置場所に適合する感知器の設置の有無を点検する。	
	(スポット形)	〃	⑤感熱部の機能障害となる塗装等、及び熱気流又は煙の流動を妨げるものの有無を点検する。	
	(煙感知器)	〃	⑥差動式・補償式・定温式にあたっては加熱試験を行った場合の作動良否及び警戒区域の表示の良否を点検する。	
	4. 発信機	〃	⑦加煙試験を行った場合の良否及び警戒区域の表示の良否を点検する。	
		〃	①周囲に点検及び使用上の障害となるものの有無。	
		〃	②変形・脱落・著しい腐食、押しボタン保護板の損傷の有無を点検する。	
		〃	③押しボタン又は送受信器を操作した際の作動良否を点検し、確認等のある場合は点灯の良否を点検する。	
		〃	④表示灯の点検・損傷・脱落・球切れの有無及び点灯状態を点検し、球切れのある場合は予備品と交換する。	
	5. 音響装置	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②脱落及び音響効果を妨げるものの有無を点検する。	
		〃	③音圧、音色及び音声が他の機械と識別可否を点検する。	
		〃	④一斉鳴動・区分鳴動又は、相互鳴動の機能を有するものにあっては、鳴動方式どおり地区音響装置が鳴動することを確認する。	
	6. 同時作動	〃	①同時作動試験を行った場合の機能の良否を点検する。	

N04

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
	7. 煙感知器の感度	1 回/半年	①感度試験を行った場合の感度の良否を点検する。	
		〃	②試験終了後、加煙試験を行い、作動の良否を点検する。	
	8. 総合作動	〃	①非常電源に切り替えた状態で任意の感知器を加熱又は加煙した場合の火災表示及び音響装置の鳴動の良否を点検する。	
	9. 絶縁抵抗	〃	①電源回路・操作回路・表示灯回路・警報回路・感知回路・付属装置回路の配線大地間の絶縁抵抗を測定する。	
	10. 配線等	〃	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">非常電源</div> <div style="margin-right: 10px;">受信</div> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 5px;">地区音響装置</div> <div style="margin-bottom: 5px;">感知器</div> <div style="margin-bottom: 5px;">中継器・感知器</div> <div style="margin-bottom: 5px;">表示灯</div> <div style="margin-bottom: 5px;">発信器</div> <div style="margin-bottom: 5px;">消防用設備等の回路へ</div> </div> </div> </div>	
	(専用回路)	〃	①耐熱保護部分の損傷・脱落の有無を点検する。	
		〃	②消防用設備専用である旨の表示の良否	
		〃	③消防用設備への配線の途中で、他の負荷のための配線の分岐有無を点検する。	
		〃	⑦損傷・加熱・変色・接続部の緩みの有無を点検し、緩みのある場合は増締めする。	
		〃	⑧ヒューズ類の種類及び容量の良否を点検し、適正でない場合は予備品と交換する。	
非常放送設備	1. 非常電源内蔵型のもの	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②表示の良否の点検する。	
		〃	③端子電圧が規定値以上であることを確認する。	

N05

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
	(切替装置)	1 回/半年	④作動（自動切替）良否を点検する。	
		〃	⑤変形・損傷・著しい腐食・異常な発熱の有無を点検し、緩みのある場合は増締めする。	
		〃	⑥断線・端子の緩み・脱落・損傷の有無を点検し緩みのある場合は増締めする。	
	2. 起動装置	〃	①周囲に点検上及び使用上の障害となるものの有無を点検し又は起動装置である旨の表示の良否を点検する。	
		〃	②変形・脱落・著しい腐食・及び押しボタンの保護板の損傷の有無を点検する。	
		〃	③非常電話の親機の呼出し音及び相互通話の明瞭度の良否及び起動状態を点検する。	
	3. 操作部及び遠隔操作器(外部)(スイッチ類)	〃	①周囲に点検上及び使用上の障害となるものの有無を点検する。	
		〃	②変形・損傷・脱落・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	③開閉位置及び機能の良否を点検する。	
		〃	④端子の緩みの有無を点検し緩みのある場合は増締めをする。	
	(電圧計)	〃	⑤変形・損傷の有無及び電圧指示の良否を点検する。	
	(保護板)	〃	⑥変形・損傷・脱落の有無を点検する。	
	(ヒューズ類)	〃	⑦損傷・溶断の有無及び、種類、容量の良否を点検し、適正でない場合は、予備品と交換する。	
		〃	⑧脱落・端子の緩み、接点の焼損、ほこりの付着の有無及び機能の良否を点検し、緩みのある場合は増締めをする。	
		〃	⑨電圧計及び出力計の作動の良否を点検する。	
		〃	⑩表示の良否を点検する。 (認定証票・各部各称)	
		〃	⑪点灯状態を点検する。	
		〃	⑫断線・端子の緩み、脱落・損傷の有無を点検し緩みのある場合は増締めする。	
		〃	⑬著しい腐食・断線・損傷の有無を点検する。	
		〃	⑭回路選択試験を行い、当該操作回路及び関連する作動表示灯及び火災灯の点灯の有無を点検する。	
		〃	⑮2以上の操作装置を相互に作動させ、同時作動及び同時通話の良否を点検する。	

N06

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
		1 回/半年	⑯自動火災報知設備と連動作動するものにあつては、火災信号が発信された際の作動良否及び相互の機能障害の有無を点検する。	
		〃	⑰遠隔操作器を設けるものにあつては、いずれの操作スイッチを操作した場合でも双方の継電機・モニタ・出力計が作動する事を確認する。	
		〃	⑱作動の良否を点検する。	
		〃	⑲回路短絡試験を行い、当該出力回路短絡保護回路の遮断の有無を点検し、かつその旨の表示の良否を点検するとともに、他の回路への機能障害の点検する。	
	(火災音信号)	〃	⑳火災音信号を発するものにあつては、起動装置試験を行い音響の鳴動の有無を点検する。	
	(予備品)	〃	㉑ヒューズ・電球等の予備品及び回路図の有無を点検する。	
	4. スピーカー	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②脱落及び音響効果を妨げるものの有無を点検する。	
		〃	③音量及び音色の識別の可否を点検する。	
		〃	④一斉鳴動・区分鳴動又は相互微動の機能を有するものにあつては、鳴動方式どおり地区音響装置が鳴動することを確認する。	
		〃	⑤音量調整器の非常放送に対する支障の有無を点検する。	
	5. 表示灯	〃	①変形・損傷・脱落・球切れの有無及び点灯状態を点検し、玉切れのある場合は予備品と交換する。	省略してもよい。
(総合点検)	6. スピーカーの音量	1 回/年	①スピーカの試験を行い、規定値以上の音量の有無を点検する。	

N07

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
火災通報装置	予備電源	1回/半年	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検を点検する。 ②表示の良否を点検する。 ③断線・端子の緩み、脱落・損傷の有無を点検し緩みのある場合は増締めする。	
	本体		①周囲に点検上及び使用上の障害となるものの有無を点検する。 ②変形・損傷・脱落・著しい腐食の有無を点検する。 ③表示の良否を点検する。	
	(ヒューズ類)		④損傷・溶断の有無及び、種類、容量の良否を点検し、適正でない場合は、予備品と交換する。	
	起動機能		⑤起動信号の送出の状況が正常であるか点検する。	
	優先通報機能		⑥使用中の電話回線に対して、強制的に発信可能の状態になるか点検する。	
	通話機能等		⑦蓄積音声を送出した後に消防機関からの呼び返し信号により応答し、通話ができるか点検する。	

N08

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
スプリンクラー設備 1) 水源 外観及び機能点検	1. 貯水槽	1回/年	①変形・損傷・漏水・漏気・著しい腐食の有無を点検し、漏れがある場合は、応急処理する。	
	2. 水量及び水質	〃 〃	①規定量が確保されているか点検する。 ②著しい腐敗・浮遊物・沈殿物の有無を点検する。	
	3. 電極棒	〃	①変形・損傷の有無及び作動の良否を点検する。	
	4. 給水装置	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無及び点検する。	
	5. バルブ類	〃	①排水管・補給水管のバルブの漏れ・変形・損傷の有無並びに開閉位置及び操作の良否を点検し、漏れがある場合は応急処置する。開閉位置に異常がある場合は調整する	
	2) 電動機の制御装置	1. 制御盤	〃 〃	①周囲の点検上及び使用上の障害となるものの有無を点検する。 ②変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。
		2. 電圧計	〃	①変形・損傷の有無及び指示計電圧の良否を点検する。
		3. 開閉器及びスイッチ類	〃 〃	①変形・損傷・脱落・端子の緩みの有無を点検し緩みがある場合は増締めする。 ②開閉位置及び開閉機能の良否を点検する。
			〃	①脱落・端子の緩み・接点の損傷・ほこりの付着の有無及び機能の良否を点検する。
		5. 表示及び表示灯	〃	①表示の良否及び点灯状態を点検する。
		6. 結線接続部	1回/半年	①断線・端子の緩み・脱落・損傷の有無を点検し緩みがある場合は飯締めする。
		7. 接地	〃	①著しい腐食・断線・損傷の有無を点検する。

N09

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
3) 起動装置	8. ヒューズ	1 回/半年	①種類・容量の良否及び損傷・溶断の有無を点検し、適正でない場合は、予備品と交換する。	
	9. 予備品等	〃	①ヒューズ・電球等の予備品及び回路図の有無を点検する。	
	1. 起動操作部	〃	①周囲に点検上及び使用上の障害となるものの有無並びに表示の良否を点検する。	
		〃	②直接操作部及び自動起動の圧力スイッチ・圧力タンクの変形・損傷・並び機能の良否を点検する。	
4) 加圧送水装置	1. ポンプ方式	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
	1-1 電動機	〃	②回転軸の回転状態を点検する。	
		〃	③軸受部の潤滑油の著しい汚れ・変質の有無及び油量の適否を点検する。	
		〃	④軸継手の緩みの有無及び機能の良否を点検する。	
	1-2 ポンプ	〃	⑤本体の機能の良否を点検する。	
		〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②回転軸の回転状態を点検する。	
		〃	③軸受部の潤滑油の著しい汚れ・変質の有無及び油量の適否を点検する。	
		〃	④グランド部の著しい漏水の有無を点検し、漏れのある場合は応急処理する。	
		〃	⑤連成計及び圧力計の作動の良否を点検する。	
		〃	⑥性能の良否を点検する。	
	2. 一次圧調整弁	〃	①減圧弁の変形漏れ・損傷の有無及び機能の良否を点検し漏れがある場合は点検する。	
5) 呼水装置	1. 呼び水槽	〃	①変形・損傷・老衰・著しい腐食の有無及び水量の適否を点検し、漏れがある場合は応急処置する。	
	2. 自動給水装置	〃	①変形・損傷・著しい不足の有無及び機能の良否を点検する。	
	3. 漏水警報(電極棒)	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無及び機能の良否を点検する。	
	4. フート弁	〃	①給水の障害となる異物の付着・詰まりの有無及び逆止効果の良否を点検する。	

N010

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
6) 配管等	1. 配管	1 回/半年	①漏れ・変形・損傷の有無及び他のものの支え・つり等利用されていないかを点検し、漏れがある場合は応急処置する。	
	2. バルブ類	〃	①漏れ・変形・損傷の有無並びに開閉位置及び操作の良否を点検し、漏れがある場合は、応急処置する。開閉位置に不良がある場合は点検する。	
	3. 逃がし配管(オリフィス)	〃	①配管状態を点検する。	
	4. 送水口		①周囲に点検上及び使用上の障害となるものの有無及び送水口である旨の標識が適正に設けられているかを確認する ②漏れ・変形・損傷の有無を点検し、漏れがある場合は応急処置をする。	
	5. スプリングラーヘッド		①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。 ②ヘッドの周囲に感熱を妨げる物がないか点検する。 ③ヘッドの周囲に散水分布を妨げる物がないか点検する。	
7) 補助散水栓等	補助散水栓箱	1 回/半年	①周囲に点検上及び使用上の障害となるものの有無を点検し、補助散水栓である旨の表示適正にされているかを確認する	
		〃	②変形・損傷の有無及び扉の開閉の良否を点検する。	
	2. ホース及びノズル	〃	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	②必要本数の有無並びに接地位置及び脱着の良否を点検する。	
	3. 補助散水栓開閉弁	〃	①漏れ・変形・損傷の有無及び開閉操作の良否を点検し、開閉操作が容易にできること。	

N011

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
8)耐震措置	4. 表示灯	1 回/半年	①変形・損傷・脱落・球切れの有無及び点灯状態を点検し、適正でない場合は代備品と交換する。	
		〃	①アンカーボルト・可とう式管継手の変形・損傷の有無及び耐震処置が適正に行われているか点検する。	
(総合点検)	1. ポンプ式	1 回/年	①加圧送水装置の作動の良否 ②表示・警報の良否 ③電動機の運転電流の指示値の良否 ④運転中の不規則もしくは不連続な雑音と振動・発熱の有無 ⑤放水委圧力が末端試験弁において規定圧力範囲内であるか点検する。	
ハロゲン 化物消火 設備	1. 消火貯蔵 容器	1 回/半年	①防火区画以外の場所に設置されており、周囲の温度、湿度等が著しく高くなく、かつ、直射日光、雨水等がかかるおそれがないか点検する。	
		〃	②変形、損傷、著しい腐食等がないか、容器本体が取付枠に確実に固定されているか点検する。	
		〃	③表示及び標識が適正に設けられているか点検する。	
		〃	④容器弁は変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		〃	⑤容器開放装置は変形・損傷・脱落等がないか点検する。	

N012

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
防火排煙 設備	1. 予備電源	1 回/半年	①変形、損傷、著しい腐食等がないこと	試験用計器の指示が指示値の範囲内であること 電圧計の指示値が規定値(赤目盛)以上であること テスタ等によって移報端子で確認する。
	2. 連動制御 (電源電圧)	〃	①電圧計を有するものにあたってはその指示値の良否も点検する。	
		〃	②電源監視用の表示灯の点灯状態を点検する。	
	(ヒューズ類)	〃	③開閉位置の良否を点検する。	
		〃	④端子の緩み能も予備開閉機能の良否を点検し、緩みのある場合は増締めする。	
		〃	⑤損傷・溶断の有無、所定の種類及び容量の良否を点検し、適正でない場合は予備品と交換する。	
	(表示灯)	〃	⑥スイッチ等の操作により点灯状態を点検し、球切れがある場合は予備品と交換する。	
	(作動試験) (回路導通試験)	〃	⑦音響装置の鳴動の良否を点検する。	
		〃	⑧試験装置が設けられているものにあつては、感知器回路又は、移動閉鎖装置の導通の有無を点検する。	
	(予備電検試験)	〃	⑨予備電源試験スイッチを操作し、電圧計の指示値が規定値以上であるかを点検する。	
	(継電器)	〃	⑩脱落・端子の緩み・接点の損傷・埃の付着の有無を点検し、緩みのある場合は増締めする。	
		〃	⑪起動装置により、継電器の作動の良否を点検する。	
	(移報)	〃	⑫移動の良否を点検する。	
		〃	⑬作動確認灯が設けられているものにあつては点灯の良否を点検する。	
	3. 表示機 (スイッチ類)	〃	①開閉位置の良否を点検する。	
	(ヒューズ類)	〃	②端子の緩みの有無及び開閉機能の良否を点検し緩みのある場合は増締めする	
	(表示灯)	〃	③損傷・溶断の有無及び所定の種類・容量の良否を点検し、適正でない場合は予備品と交換する。	
	(音響装置)	〃	④スイッチ等の操作により点灯の良否を点検し、適正でない場合は予備品と交換する。	
		〃	⑤鳴動の良否を点検する。	
	4. 煙感知器 (設備状況)	〃	①設置が基準に適合しているかを確認する。	
		〃	②変形・損傷・脱落・腐食の有無を点検する。	

N013

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
(総合点検)	5. 自動閉鎖装置 (開放) (設置状況) (周囲の状況) (作動試験)	1 回/半年	③煙の流動を妨げる障害物の有無を点検する。	
		"	④加煙試験を行い作動の良否を点検する。	
		"	⑤外観の清掃（塵払い等の簡単な外部の清掃）を行った後、煙感知器用感度試験器を用いて感度（濃度）試験を行い感度が感知器によって定められた範囲内であるかを点検し、所定の値以内でないものについては点検する。	
		"	①変形・損傷・著しい腐食の有無を点検する。	
		"	②取付の良否を点検する。	
		"	③閉鎖の支障となる障害物の有無を点検する。	
		"	④連動制御器の起動スイッチの操作又は感知器の作動により、防火・防排煙設備等に取り付けられた自動閉鎖装置の作動の良否を点検する。	
		"	⑤作動したことを示す確認灯があるものにあつては、点滅又は点灯の良否を点検する。	
		"	⑥再ロック防止装置のあるものにあつては、機能の良否を点検する。	
		"	⑦両開き防火戸で順位調整器が設けられているものにあつては、作動良否を点検する。	
(総合点検)	6. 絶縁抵抗	1 回/年	①感知器回路については、連動制御器にて、その回路に配線とその大地間を測定する。	
		"	②自動閉鎖装置回路については、連動制御盤にて、その大地間を測定する。	

N014

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
避難器具	1. 周囲の状況	1 回/半年	①設置場所は避難に際し容易に接近できるか点検する。	
		"	②操作面積等付近に当該器具の操作上、支障となる物がなく、必要な面積が確保されているか点検する。	
		"	③降下上、障害がないか、必要な広さが確保されているか点検する。	
		"	④標識は適正に設置されているか点検する。	
	2 器具本体 緩降機	1 回/半年	①调速機は変形・損傷・腐食等がないか機能は正常か点検する。	
		"	②调速機の連結部は変形・損傷・腐食等がないか点検する。	
		"	③ロープ、着用具は損傷・腐食・著しい損傷がないか点検する。	
		"	④ロープと着用具の緊結部は損傷・腐食・緩み等がなく堅固に結合されているか点検する。	
	救助袋	1 回/半年	①本体布及び展張部材は損傷・ほつれ・腐食・著しい摩耗がないか点検する。	
		"	②縫い合せ部は損傷・緩み・腐食・著しい摩耗がないか点検する。	
		"	③結合部は損傷・腐食緩み等がなく、本体と取付具が緊結されているか点検する。	
		"	④取付部は変形・損傷・ねじれ・曲がり・接合部の緩み等がなく、支持部に適正に取り付けてあるか点検する。	
(総合点検)		"	⑤可動部は円滑に可動し支持部は亀裂・変形・損傷・腐食がないか点検する。	
		1 回/年	①開口部開放、器具の取付等が適正に行うことできるか点検する。	
		"	②器具に応じた降下が適正に行うことできるか点検する。	
		"	③避難器具に応じた格納が適正に行うことできるか点検する。	

区 分	項 目	周期	作 業 内 容	備 考
消火器	設置場所	1 回/半年	①通行又は避難に支障がなく使用に際し容易に持ち出すことができるか点検する。	
		〃	②設置間隔が規定とおりであるか点検する。	
		〃	③設置場所の消火に応じた消火器具であるか点検する。	
		〃	④表示・標識が損傷・汚損・脱落・不鮮明なものはないか点検する。	
	消火器本体	1 回/半年	①消火薬剤の漏れ・変形・損傷・著しい腐食等がないか点検する。	
		〃	②安全栓及び安全栓封は変形・損傷等がないか点検する。	
		〃	③使用済み表示装置は変形・損傷・脱落等がなく作動してないか点検する。	
		〃	④押し金具及びレバー等に変形・損傷等がなく、確実にセットされているか点検する。	
		〃	⑤キャップは変形・損傷がなく本体容器に緊結されているか点検する。	
		〃	⑥ノズル・ホーン・ノズル栓は変形・損傷・老化・詰まり等がなくホースに堅詰されており、二酸化炭素消火器にあっては、ホーン握りが脱落してないか点検する。	
		〃	⑦内面に腐食・防錆材料の脱落等がないか点検する。	
		〃	⑧消火薬剤の変色・腐敗・沈澱物・汚れ等がないか、粉末消火薬剤にあっては固化してないか点検する。	
その他	非常口	1 回/半年	①非常口扉の・変形・損傷・著しい腐食等がないか点検する。 ②災害時等の緊急時において、問題なく開閉できるか点検する。	